



Rotary Weekly

広島空港ロータリークラブ週報

2018年3月14日発行

会長 乗越耕司 / 副会長 佐々木正親 / 幹事 河井一郎 / SAA 玉川勇二郎

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

2017-18年度

イアン H.S. ライズリー R I 会長テーマ

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー: 変化をもたらす



MAR 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
休会 IM 例会 休会 例会

第1105回 2018年3月10日 INTERCITY MEETING 記録

ホストクラブ 三原ロータリークラブ (三原国際ホテル 6F 13:30~19:00)



2017~2018年度 国際ロータリー第2710地区 グループ9 インターシティ・ミーティング プログラム

日時: 2018年3月10日(土) 13:30~19:00
場所: 三原国際ホテル 6F エターナリー・アニバーサリー
テーマ: 『ロータリーの心で地域の創生を』

13:00~13:30 登録受付

13:30~14:00 開会式 (エターナリー)

司会 三原RC SAA 小林 巧 治
点鐘 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
物故会員に黙祷
開会のことば IM 実行委員長 出 田 啓 治
歓迎のことば 三原RC 会長 赤 枝 俊 郎
ガバナー紹介 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
来賓紹介 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
参加クラブ紹介 三原RC 幹事 渡 辺 敏 敏
ガバナー挨拶 第2710地区ガバナー 藤 中 秀 幸
ガバナー補佐挨拶 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
お知らせ 三原RC SAA 小 林 巧 治

14:00~14:10 休憩

14:10~15:50 第1部 講演 (エターナリー)

講師紹介 三原RC SAA 小林 巧 治

演 題 「ヤマトグループが進めるイノベーション」
— 物流による新たな地域創生 —
ヤマトホールディングス(株)代表取締役会長 木 川 真 様

謝 辞 IM 実行委員長 出 田 啓 治

15:50~16:00 休憩・アニバーサリーへ移動

16:00~17:00 第2部 講演 (アニバーサリー)

講師紹介 三原RC SAA 小 林 巧 治

演 題 「Aslotfeshoma」
— アズロットフェショーマ(おかげさま) —
高松南RCバスト会長 マスウド・ソバハニ 様

謝 辞 IM 実行委員長 出 田 啓 治

17:00~17:20 閉会式 (アニバーサリー)

司会 三原RC SAA 小 林 巧 治
講 評 第2710地区ガバナー 藤 中 秀 幸
謝 辞 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
記念品贈呈 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
次年度G9ガバナー補佐挨拶 因島RC 村 上 光
閉会のことば G9ガバナー補佐幹事 田 坂 潤
点鐘 G9ガバナー補佐 福島 偉 人
お知らせ 三原RC SAA 小 林 巧 治

17:20~17:30 休憩・エターナリーへ移動

17:30~19:00 懇親会 (エターナリー)

司会 三原RC 副SAA 檜 山 泰 三
開宴のことば IM 副実行委員長 小 野 恵
乾 杯 第2710地区代表幹事 安 本 政 人
会食歓談
ロータリーソング「手に手つないで」
閉宴のことば 三原RC 副会長 田 坂 潤
お知らせ 三原RC 副SAA 檜 山 泰 三



ご挨拶

国際ロータリー
第2710地区グループ9
ガバナー補佐

福島 偉人

国際ロータリー第2710地区グループ9のインターシティミーティング(IM)を開催するにあたり、主催者を代表してご挨拶を申し上げます。

本日はRI第2710地区 ガバナー藤中秀幸様、地区代表幹事 安本政人様、ガバナーエレクト吉原久司様、次年度ガバナー補佐 村上光様をお迎えし、多くのロータリアンの皆様にお集まりいただき、グループ9のIMが盛大に開催できますことは、大変喜ばしく心より厚く感謝申し上げます。

また、第一部講演といたしまして、「ロータリーの心で地域の創生を」をテーマに、このIMのためにヤマトホールディングス(株)代表取締役会長 木川真様をお招きしました。「ヤマトグループが進めるイノベーション～物流による新たな地域創生～」と題してご講演いただきます。木川様は尾道市出身で、幼少期を三原で過ごされ現在は、東京で活躍されておられますが、地元のために大変忙しい中、来三され講演を引き受けていただきました。誠にありがとうございます。

さらに、高松南ロータリークラブ バスト会長マスウド・ソバハニ様には、第二部講演の講師をご快諾いただき、「Aslotfeshoma～アズロットフェショーマ(おかげさま)～」と題してお話を頂き、誠にありがとうございます。豊富な経験からのお話を拝聴し、今後のロータリーの活動に生かされることを楽しみにしております。

本日の講演が、私達ロータリアンに勇気と夢と希望を与えてくれるものと、大きな期待をしております。

本年度 藤中秀幸ガバナーが掲げられている信条は、「時代の変化の先頭に立とう！ロータリーの心で地域の創生を！」また、「ロータリーの元気は地域の元気」を目標に掲げ提唱されています。それぞれのクラブの特性を活かし、活力あるクラブにするために、ロータリーの未来を語り合い、地域社会に、そして私たち自身に変化をもたらす活動を展開して行きましょう。と述べられておられます。

IMの目的は一年に一度、グループ9の皆様が一堂に会し、お互いの親睦を深め情報の交換をすることになっております。今日一日が皆様にとりまして、楽しんで学べる有意義な一日となりますことを心よりお祈り申し上げます。

最後に、本日のために多大な労力と時間を費やしていただいた出田啓治実行委員長をはじめ、ホストクラブである三原ロータリークラブの皆様にご心より感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。



グループ9 IM
祝辞

国際ロータリー
第2710地区ガバナー

藤中 秀幸

国際ロータリー第2710地区グループ9の皆様、インターシティ・ミーティング(IM)の開催、誠にありがとうございます。IMを通して、ロータリーを深く学ぶと共に、皆様の親睦の輪が大きく拡がり、絆が更に強くなりますよう心から期待しています。

さて、本年度国際ロータリー会長イアン・ライズリー氏は「ロータリー：変化をもたらす」をテーマに掲げ、「ロータリーには112年の豊かな歴史があります。この間、ロータリーの理念は変わることなく、会員と地域社会の変わりゆく様々なニーズに対応しながら大きく変化してきました。それは、ロータリーが地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれが実現できるようになった人が集まった組織だからこそです。私は“ロータリーとは何ですか”という問いに行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって」と述べられています。

私もガバナー信条として「時代の先頭に立とう!!ロータリーの心で地域の創生を!!」を掲げました。RI会長のテーマと軌を一にしています。ロータリーの活動が地域の元気のバロメーターです。

この度のグループ9のIMは、「ロータリーの心で地域の創生を」をテーマに、ヤマトホールディングス(株)代表取締役会長 木川 真様、そして2013-14年度高松南ロータリークラブ会長 マスウド・ソバハニ様をお迎えして開催されます。

少子高齢化という社会変動の波が加速度を増しながら押し寄せる地域社会にあって、「生き抜く姿勢、覚悟」について貴重なご示唆を頂けるものと期待しています。

結びに、本IMがグループ9の各クラブの更なる元気を喚起し、地域の発展に寄与されることを祈念し、開催に当たり、ご尽力を賜りましたガバナー補佐 福島偉人様をはじめ関係各位の皆様にご心から感謝申し上げます、祝辞とさせていただきます。

第1部 講演 (14:10~15:50)



ヤマトホールディングス(株)
代表取締役会長 木川 真 様

第2部 講演 (16:00~17:00)



高松南RCバスト会長
マスウド・ソバハニ様

「ヤマトグループが進めるイノベーション」
—物流による新たな地域創生—

「Aslotfeshoma」
—アズロットフェショーマ(おかげさま)—

閉会式 (17:00~17:20)



皆様お疲れ様でした。IMでは楽しい会合、そして何か自分にとって役に立てるお話が聴ければと思っておりました。まさしくお二人の先生方から自分たちが経験していないことをお聴きできたのではないかと思います。

自分が何が出来るか、それを実践して活かすことがIMで学んだことではないかと思います。これから懇親会がありますが、今日出会って素晴らしい話を聴いたら、1つでもいいからそれを明日から自分の何かの形で表すことを実行して頂ければ幸いです。



懇親会 (17:30~19:00)

